

資料2-1

令和7年度の事業進捗状況及び令和8年度の予算要求に向けて

基本目標Ⅰ 誰もが楽しめる生涯スポーツの推進

**推進項目**

- (1) 誰もが楽しめるスポーツ機会の創出
- (2) 子どものスポーツ活動の推進
- (3) 18歳からのライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- (4) 障がい者のスポーツ活動の推進

**事業の進捗状況**

・「働き世代を対象にしたスポーツ実施率の向上」をねらいとして、スマートフォンのアプリを活用した民間主催の「ラン＆ウォーク」イベントに参加した。5月の「さつきラン＆ウォーク」企業対抗戦では、ウォークの部で参加人数ごとに3部門設け、7月開催の市スポーツスポーツフェスティバル2025開会式にて、各部門で1位の3企業に市独自の記念品を贈呈した。

参加人数5名以上の部 第1位／東邦運輸（株）

参加人数11名以上の部 第1位／エイエスエムトランスポーティ（株）

参加人数21名以上の部 第1位／東北東ソー化学（株）

・10月の「オクトーバー・ラン＆ウォーク」では、ウォークの部で個人戦があり、上位50名に副賞（市内日帰り温泉施設無料券等）を贈呈する予定。

・市スポーツ少年団本部では、各専門部会が主体となって「酒田市・遊佐町スポーツ少年団本部大会」を開催し、6種目（野球・サッカー・バレー・バスケ・卓球・剣道）で888名の団員が参加した。

・昨年に引き続き市主催事業として実施する「スポーツ能力測定会」は、11月30日（日）に開催予定で、市広報紙や市ホームページ、幼稚園・小中学生へのチラシ配布などによって参加者の募集をしている。今後、市公式LINEでの周知も行う。昨年同様、同会場で「スポーツ少年団体験会」を同時開催する。

・東北公益文科大学と連携し、体育系クラブの学生（女子バレーボール部、男子・女子サッカー部）の協力のもと、市内小学校のうち9校（浜田小・富士見小・亀ヶ崎小・松原小・松陵小・泉小・新堀小・黒森小・十坂小）において、子どもの体力向上のほか、運動やスポーツを楽しいと感じる子どもを増やし、チャレンジするきっかけづくりを目的に、体育の授業の一部分で鬼ごっこを実施する。（11月以降に順次実施スタート）。

・庄内地区スポーツ推進委員協議会研修会、山形県スポーツ推進委員研究大会、東北地区スポーツ推進委員研修会福島県大会が各地で開催され、基調講演会や研究協議会等への参加を通して、市スポーツ推進委員としての資質の向上を図った。

・市スポーツ推進委員会主催で、酒田駅前交流拠点施設ミライニの指定管理者（（株）図書館流通センター）と協力して、ミライニ図書館内でニュースポーツ（ボッチャ、モルック）の体験会を、毎月1回程度開催している。この事業は、スポーツ未実施者層へのアプローチを目的に令和4年度から継続しているもので、「Sports in Life アワード2024（自治体部門）」優秀賞受賞を機に、笛川スポーツ財団で3年ごとに刊行している『スポーツ白書』にて、同事業の取り組みが紹介される予定である。

- ・共生社会の実現に向けた取り組みを行っている市スポーツ振興会と市スポーツ推進委員会の主催で、「東京 2025 デフリンピック」に出場する本市出身 3 選手の壮行会を、9 月 25 日に開催した。

### 現状評価

- ・地域のスポーツ振興を担う市スポーツ振興会、市スポーツ推進委員会、市スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブの活動を推進することは、幅広い年齢層にスポーツを楽しんでもらうために有効な手段であることから、今後も活発なスポーツ活動が実施できるよう各団体と連携して取り組む必要がある。

### 令和 8 年度の予算要求に向けて

- ・多くの子ども達がスポーツの楽しさを知り、日常的にスポーツに取り組む習慣を付けさせながら、健全な心身の育成を図るため、引き続き事業に取り組む。
- ・令和 4 年度から取り組んでいる「鬼ごっこ」事業については、子ども達の体力向上はもちろんのこと、関わっている大学生の人材育成に繋がり、また、スポーツが楽しいと感じる子どもの増加が期待されることから、事業実施を希望する小学校を対象に、協力をいただいている学生達と連携を図りながら、引き続き事業に取り組む。
- ・「スポーツ能力測定会」は、運動やスポーツを始めたい子ども達にきっかけを提供することを目的として、令和 8 年度以降も実施内容をブラッシュアップしながら要求していく。
- ・令和 3 年度から取り組んでいるスマートフォンのアプリを活用した民間主催の「ラン＆ウォーク」イベントに継続して参加し、スポーツ実施率向上につなげていく。
- ・関係団体と連携してニュースポーツ（モルック等）の普及に努め、スポーツ活動の充実等に取り組んでいく。また、市スポーツ推進委員会で実施している研究協議会で、障がい者スポーツに対する理解を深める講演会等を継続的に開催していく。

### 数値目標

KPI		指標値（R7）	現状値	現状値（R6）
	成人の週 1 回以上のスポーツ実施率	60.2% (R11 60%)	H29 31%	57.4%
	スポーツ行事への参加者数	31,158 人 (R11 38,000 人)	H28 36,180 人	36,038 人

### 関連事業（令和 7 年度）

No.	事業名	活動・手段指標	目標値等	予算額
1	子どものスポーツチャレンジ支援事業	子ども（小学生）のスポーツ実施率	49.5%	5,607 千円

(事業概要)

○鬼ごっこによる体力向上

対象／浜田小・富士見小・亀ヶ崎小・松原小・松陵小・泉小・新堀小・黒森小・十坂小  
計 9 校

期間／令和 7 年 11 月から令和 8 年 2 月頃まで

会場／各小学校体育館またはグラウンド等

○スポーツ・運動能力測定分析業務委託料

日時／11 月 30 日（日）午前 10 時から（1 組 30 名程度で 7 組）

場所／INPEX 酒田アリーナ

対象／市内在住の 4 歳～中学 3 年生

定員／200 名（応募多数の場合は抽選）

◆市スポーツ少年団の専門部の種目体験会を同時開催。

○スポーツ少年団本部負担金

・本部大会（野球、卓球、バレーボール、バスケットボール、剣道、サッカーの 6 競技）

・指導者講習会、技術指導講習会、酒田遊佐交流大会

・会報作成 他

2	生涯スポーツ推進事業	ラン&ウォーキングイベントの 参加者数	300 人	6,808 千円
---	------------	------------------------	-------	----------

(事業概要)

○「市スポーツ大会」「ラン&ウォーキング」などのスポーツイベントを開催する。

○市が委嘱する市スポーツ推進委員の資質向上を図るため、各種研修を行い、地域における「コーディネーター・指導者」として、地区体育・スポーツ振興会と協力しながら各地区のスポーツ振興を図る。